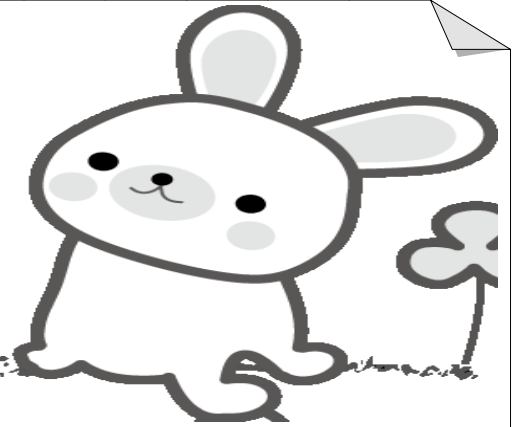




VOL.11

福耳



H23. 11. 25

野山の色づく季節になりました。皆様にはいかがお過ごしでしょうか。
 お店の前のイチョウの葉も強風に舞い上がり、歩道のお掃除はいくら掃いても切りが無く、汗をかくほどの良い運動になっています。皆様の補聴器は元気に活躍していますか？
 早いもので福耳を創刊してから季節も2周り致しました。創刊以来購読されている方には耳タコかもしれませんがおさらいの意味で、新規の方には少しでもお役に立てる事を期待して「福耳 vol.11」をお届け致します。寒くなりましたので皆様には風邪など召されませんようご自愛下さい。

冬のメンテナンス 特集

◎結露にご注意！！

耳かけ型補聴器のチューブは肌に近く温まっていますが、冷たい空気が触れるとチューブの中の空気が冷やされ結露します。はじめは小さなツブツブの水滴ですが、これがお互いにくっついてチューブの音道を塞いでしまいます。今の季節耳かけ型補聴器が急に聞こえなくなったら、まず結露を疑って下さい。結露ならチューブを明るい所にかざすと水滴が見えるはずですが、その時は耳せんの後ろを指で弾いた後、ティッシュを紙縋りにして水を吸い出して下さい。補聴器が聞こえなくなって、遠くからご来店されたのに原因が結露だけだったなんて事が実際にありますので、ご自身で解決できれば寒い中お出掛けにならなくて済みますよね。



Sチューブ（耳かけ型の一部に使用している細いチューブ）の結露の事例は今までありませんが、音道が細い為ともともと詰まり易いので定期的にお掃除にお持ち下さい。

まれに耳あな型補聴器も結露します。耳あな型補聴器はイヤホンの音道に吸湿性のあるゴムチューブを使っているので聞こえなくなると言うことはまずありませんが、耳あか防止チップの目詰まりなどマメなお手入れが必要ですので定期的にお持ち下さい。



←耳あか防止チップ

◎静電気にご注意！！

デジタル補聴器は微弱な電気で動作していますので、高電圧が流れますと故障する場合があります。空気が乾燥し衣類も静電気が起こり易いので、補聴器を取り扱う前に身近にある金属に一度触れて放電すると安心です。また衣類を着たり脱いだりする時は、補聴器を外してから行いましょう。

◎電池の消耗が早くなります・・・

空気電池は乾燥や低温で、また暖房器具などから発生する二酸化炭素により寿命が短くなります。最悪寿命が夏の半分なんて事もありますが、異常に消耗が早い場合は補聴器の故障の場合もありますので点検にお持ち下さい。

★ネットショップのご案内

当店では遠方にお住まいの方やお店に来られない方の為に、ご自宅に居ながらにして消耗品などご注文頂けますよう、ネットショップを開設しております。ご来店が大変な方でインターネット環境が整っておられる方は、是非ご利用下さい。もちろん電話でのご注文やお届けも承っておりますのでお気軽にご利用下さい。
<http://www.haplaza-gunma.jp/>

12月のご来店

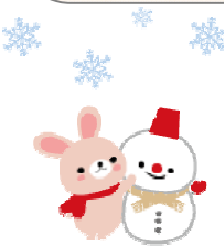
特典

携帯用カイロ
 プレゼントと
 会員カードスタ
 ヲブ2つ押し！



今後の点検の目安	12月	24年1月	24年2月	
1か月点検	23年 11月購入	23年 12月購入	24年 1月購入	まだ慣れない人も
3か月点検	23年 9月購入	23年 10月購入	23年 11月購入	調整が落ち着いて来る頃
6か月点検	23年 6月購入	23年 7月購入	23年 8月購入	大分慣れて自分のものに
1年点検	22年 12月購入	24年 1月購入	24年 2月購入	付属品が傷んでくる頃

以後は3か月～4か月間隔での点検をお勧め致します。



補聴器は上手に使えてますか？

補聴器の性能を十分に引き出すには、お求め頂いてから3ヶ月～6ヶ月が大事な時期です。この間あまり効果が無いからとか鬱陶しいからという理由でお使いにならないと、以後ますます装用が難しくなってしまいます。補聴器は高価なものです。当店では何度でも無料で調整致しますので一度諦めてしまった方も是非ご相談下さい。

耳あな型補聴器の片耳追加割引についてお知らせ

1年以内に片耳に耳あな型補聴器をご購入で、もう片耳を追加して両耳で使いになりたい方に片耳追加割引を実施しております。耳あな型はカタログの両耳同時価格との差額で、お求めになれます。(両耳装用の適応には左右の聴力にあまり差が無い事など条件があります。) ご検討の方は一度試聴してみてください。(お試しは耳かけ型補聴器になります。)

1年前の鳩の事

昨年の今頃、くちばしが曲って飛べない小鳩がお店の前の道路でバタバタしていました。段ボールに保護し引き受け先を調べたところ、榛東村に野鳥病院と言うのがあり、そこで引き取ってくださるとの事。届けたついでに見学させてもらいましたが、フクロウやノスリ、スズメ、インコなど沢山いてちょっとした野鳥園のようでした。でも良く見ると皆怪我をしていて自然界に戻すと死んでしまうとの事。中でも羽のないインコは逃げないように飼い主が羽を切ってしまったとの事でちょっとショックでした。世話をされている方の話では予算が厳しくて餌や飼育の器具も思うように揃えられないのだとか。鳩に面会に行こうと思っていた1年が経ってしまいました。今頃元気に空を飛んでいるかな？ 職員の献身的な努力に敬意と知らない世界を教えてくれた小鳩に感謝して。



参考：鳥を保護した時の連絡先 北群馬郡榛東村新井 2935 林業試験場 野鳥病院 027-373-2300

◎地域イベント情報

■チャリティーハンドメイド展 in すてっぴ

■2011年12月3日(土)～12月4日(日) 10:00～17:00

主催：すてっぴ後援会/チャリティーハンドメイド展実行委員会
協賛：上毛新聞 読売新聞 朝日新聞 群馬テレビ FM群馬 他

■会場 わーくはうす すてっぴ 前橋市東上野町 136 番地
TEL 027-290-6161

県内を中心に活躍する作家さんのチャリティー展示即売会です。是非お出掛け下さい。
展示作品 日本画 油絵 ガラス工芸 アクセサリー 切り絵他
収益の一部は作家さんのご厚意により福祉活動に活用されます。



平成23年の皆さまの1番のニュースは何でしたか。当社の1番のニュースは「認定補聴器専門店」の称号が取得できたことです。厚生労働省の外郭団体である「財団法人 テクノエイド協会」の厳しい審査をパスし、補聴器の適正な販売基準を満たしているお店として認定して頂きました。これからも補聴器専門店認定制度の運営基準である補聴器相談医との連携や、衛生管理、お客様への適切な対応など、認定専門店の名に恥じないお店作りを実践して行きたいと思っております。

季刊誌 福耳(年4回発行) 発行元 株式会社補聴器プラザ群馬 リオネットセンター前橋店
〒371-0805 前橋市南町3丁目6-1 電話 027-289-3875 fax 027-289-3876
e-mail main@haplaza-gunma.jp ホームページ <http://www.haplaza-gunma.jp>